

にこまるマップ

おかず横丁ってこんなところ

正式名称は「鳥越本通り商盛会」。かつて「おかず横丁」がある鳥越界隈には、町工場が多く集まっていたそう。家族総出で忙しく働く方々のため、ご飯さえ炊いておけばおかずには困らない総菜店が軒を連ね、いつしかこの商店街は「おかず横丁」と呼ばれるようになりました。

昭和30年代頃、この通りはすごい混みようで、向かいの寿司屋に行くまでに10分もかかったと聞いています。

大佐和老舗

村中さん談

商店街ゲート上には、象形文字風の絵がちょっとヒョコミたいでかわいい。

大佐和老舗さんの軒下に希少なタイル

戦前に建てられた店舗は年代を感じる佇まい！軒先のタイルは七宝焼で作られていて、もう作れる人はいない、というめずらしいもの。



通りに沿って植木がいろいろスクスク育っています。

あれ!? 街路灯が違う!

他とはデザインが異なる街路灯が2基あるよ！探してみて。



アーチをかけるサクラの木

2本北側の路地に、大きく枝を伸ばしたサクラの木が、道をまたいで見事なアーチを作っています。



ヘアースペース・ボウイ

郡司味噌漬物店

港家



清洲橋通り



横丁のシンボル

脇道に、大きなカエル像が。なんでも、高度成長期を迎え、自動車の往来が増えはじめた昭和30年代。「地域の人が無事に帰る(カエル)ことができますように」と、商店街の初代会長が安置したそう。

魚米

MISUZUYA



味農家

土鍋で炊いたごはん、野菜たっぷりのおかずが付く日替わりランチは、女性に人気!

イルブ酒店

お神樂や風景の写真がいっぱい。商店街のギャラリー的存在です。

入舟や

味のある大きなショーケースに佃煮や煮物が並びます。この店主の話は楽しいですよ。

鳥越まめぞ

浅草鳥越おかず横丁 松屋



蔵前橋通り

「ものづくり横丁」の拠点。くるみボタンのワークショップは子どもにも人気。



街路灯も「おかず」

お肉に野菜、お魚が、透かし彫りになって商店街の街路灯を飾っています。

グロニャー (おかず横丁っていいところ!)

居酒屋鳥越まめぞの看板猫・小次郎くん談

子どもの頃、この通りで野球をやりました! いろんなお店にボールが入っちゃって、よく謝りに行きましたよ。

松屋 遠藤さん談